

佐賀労働局 第13次労働災害防止計画

～一人の被災者も出さないという理念のもとに～

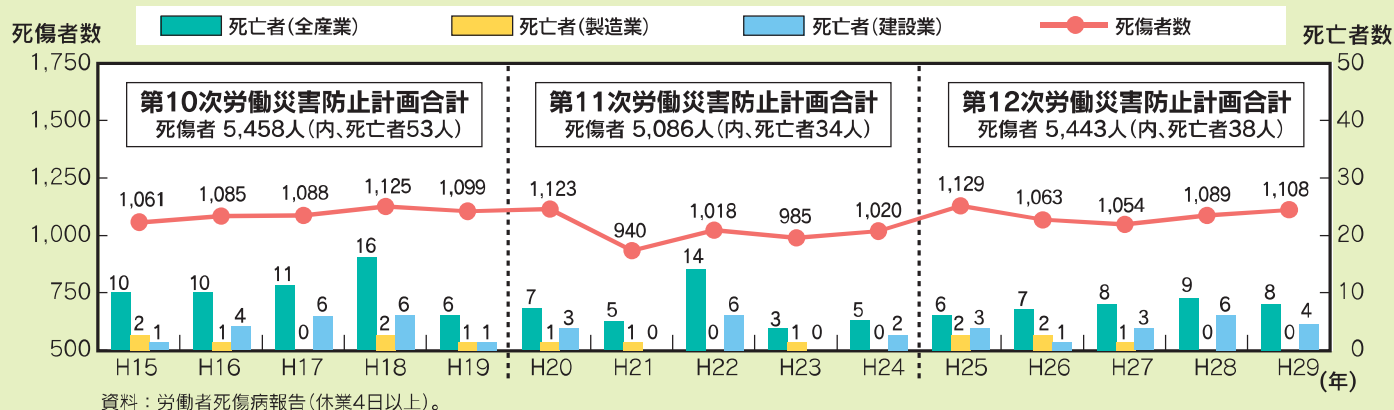
計画期間 2018(平成30)年4月1日～2023年3月31日

計画の主な目標

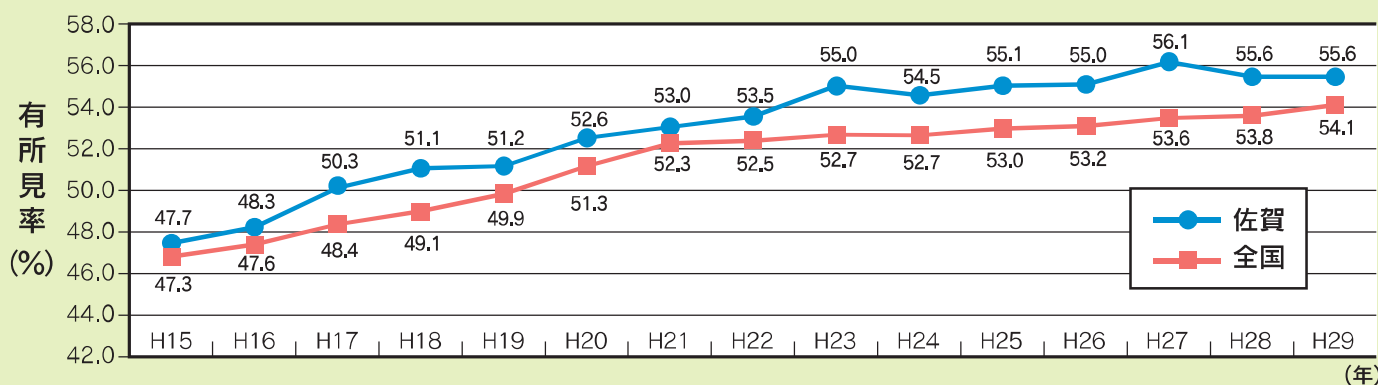
■ 死亡者の数 : $\Delta 15\%$

■ 死傷者の数 : $\Delta 5\%$

労働災害の推移



定期健康診断の有所見者の推移



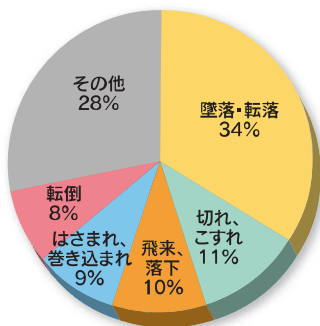
第13次労働災害防止計画の内容

1. 重点業種別の目標と取組

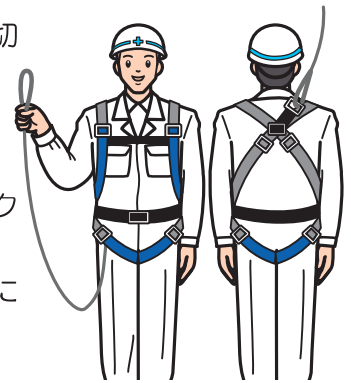
建設業

目標 死亡者数を12次防期間中の総数と比較して、13次防期間の5年間で15%以上減少させる（17人⇒14人以下）

事故の型別の推移

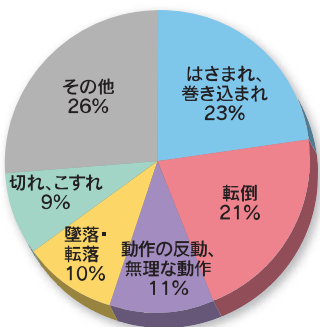


- 足場、梯子、脚立、屋根等からの適切な墜落防止措置・教育
- 墜落防止用保護具は原則、フルハーネス型
- 建設機械等使用時の工事着手前リスクアセスメント・作業計画策定
- 関係請負人まで安全衛生経費が確実に渡るよう発注者に要請



製造業

目標 死亡者数を12次防期間中の総数と比較して、13次防期間の5年間で15%以上減少させる（5人⇒4以下）



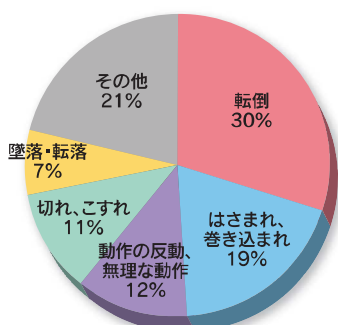
- 本質安全化（機械そのものを安全にすること）
→ はさまれ・巻き込まれ防止
- リスクアセスメント
- 各種安全対策情報の共有
～「職場のあんぜんサイト」

[検索](#) web



製食 造料 業品

目標 死傷者数を2017年と比較して、2022年までに10%以上減少させる

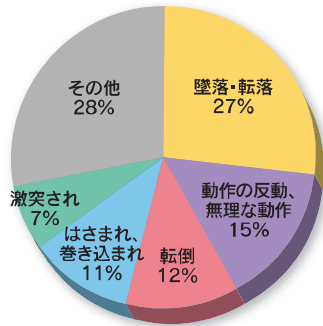


- 4S・ステッカーの掲示等
「危険の見える化」・防滑靴
「STOP! 転倒災害プロジェクト」[検索](#) web
→ 転倒防止
- リスクアセスメント
- 機械製造者による設備の安全化
～ 問題事案は労働局へ情報提供



陸上貨物 運送事業

目標 死傷者数を 2017 年と比較して、2022 年までに5%以上減少させる

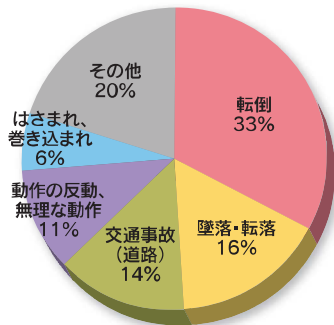


- 「荷役作業における安全ガイドライン」[\[検索\]](#) web の周知徹底
- 荷主によるガイドライン・5大災害の防止
 - (①墜落・転落、②荷崩れ、③フォークリフト使用時の事故、④無人暴走、⑤トラック交替時の事故) の理解
- 年間安全衛生計画の策定～監督署へ報告



小売業

目標 死傷者数を 2017 年と比較して、2022 年までに5%以上減少させる

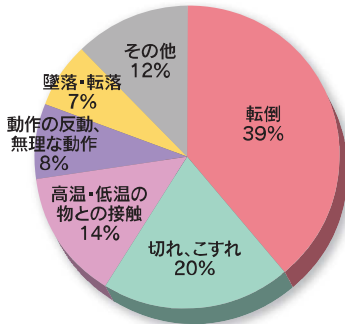


- 4S・ステッカーの掲示等「危険の見える化」
- 「STOP! 転倒災害プロジェクト」[\[検索\]](#) web → 転倒防止
- リスクアセスメント
- 雇入れ時の安全衛生教育
- 交通KYT・危険マップ作成 → 交通災害防止



飲食店

目標 死傷者数を 2017 年と比較して、2022 年までに5%以上減少させる

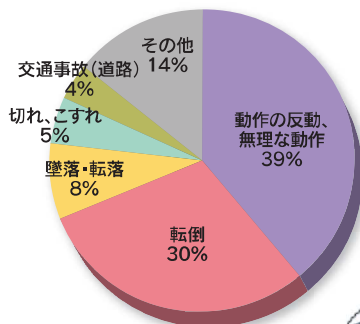


- 4S・ステッカーの掲示等「危険の見える化」・防滑靴
- 「STOP! 転倒災害プロジェクト」[\[検索\]](#) web → 転倒防止
- リスクアセスメント
- 雇入れ時の安全衛生教育



社会福祉施設

目標 死傷者数を 2022 年までに 2017 年より減少させる



- 抱上げをしない（ノーリフティング）介護の導入
 - 介護機器利用・教育研修
 - 腰痛予防・利用者の健康維持
 - ～ 助成金 → 佐賀労働局職業対策課 Tel.0952-32-7173
- 4S・ステッカーの掲示等「危険の見える化」・防滑靴
- 「STOP! 転倒災害プロジェクト」[\[検索\]](#) web → 転倒防止
- リスクアセスメント



2. 健康確保対策等の目標と取組

メンタルヘルス

目標 ストレスチェック結果を集団分析した事業場の割合を80%以上(63.3%:2016年)とする

- 4つのケア ～「こころの耳」[\[検索\]](#) web 産保センター※ の活用
 - ①セルフケア～ストレスチェック等
 - ②ラインケア～相談環境の整備
 - ③産業保健スタッフ等ケア～集団分析・情報収集
 - ④事業場外資源によるケア
- パワーハラスメント～研修「あかるい職場応援団」[\[検索\]](#) web
- 発達障害の理解～「発達障害情報・支援センター」[\[検索\]](#) web

いつもと違う「おはよう」の反応は大切なケアのきっかけですね!



腰痛・転倒

目標 第三次産業及び陸上貨物運送事業の腰痛による死傷者数を2022年までに2017年より減少させる

- 「職場における腰痛予防対策指針」「STOP! 転倒災害プロジェクト」[\[検索\]](#) web に基づく、環境整備と教育研修
- 人力による抱上げをしない介護・看護の普及促進
- ロボットスーツ等負担軽減機械の導入～助成金 佐賀労働局雇用環境・均等室 TEL0952-32-7218
- 4S・ステッカーの掲示等「危険の見える化」・防滑靴 → 転倒防止



熱中症

目標 12次防期間中の総数と比較して、13次防期間の5年間で5%以上減少させる(労災認定件数)

- WBGT 値測定器を普及
- 休憩の確保、水分・塩分の補給、クールベストの着用等の措置
- 異常時対応の教育



過労死等

- 長時間労働抑制～「働き方・休み方改善ポータルサイト」[\[検索\]](#) web
- ストレス緩和(サポート・裁量・達成感…)の雇用管理
- 健診結果・保健指導・長時間面接指導の活用～産保センター※の活用

風通しのよい職場づくりは、安全衛生だけじゃなく生産性にもいいですね!



その他

- 治療と職業生活の両立
 - ・「治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」[\[検索\]](#) web ～産保センター※の支援員活用
 - ・肝炎・糖尿病対策の周知
- 化学物質等による健康障害防止～SDS(安全データシート)
- 受動喫煙防止～助成金 → 佐賀労働局健康安全課 TEL0952-32-7176
- 高齢労働者～「高齢労働者に配慮した職場改善マニュアル」[\[検索\]](#) web
- 非正規雇用労働者～雇入れ時等安全衛生教育・健診後措置
- 外国人・技能実習生～安全衛生のための日本語教育、標識・マニュアルの工夫
- 副業・兼業、テレワークへの対応～時間把握、VDT作業指針

